

龍・流連携事業報告書

事業名		市民ウォークラリー大会	年度	平成25年度
担当 部署	龍ヶ崎市	スポーツ振興課（現・スポーツ推進課）		
	流通経済大学	陸上競技部		
実施日及び回数		平成25年6月2日	実施場所	龍ヶ崎市街地
参加人数 （事業対象者）		参加人数312人（市民割合97%） 陸上競技部36名（共催）		
実績及び成果 （事業内容）		<p>市民ウォークラリー大会を、NPO法人クラブ・ドラゴンズを通じて流通経済大学陸上競技部に協力してもらい開催した。</p> <p>趣旨 家族や仲間と気軽に参加できるウォークラリーを通じて、郷土再発見、市民の健康増進及び明るいまちづくりに資することを目的として開催している。</p> <p>主催 市民ウォークラリー大会実行委員会 （竜ヶ崎青年会議所／龍ヶ崎レクリエーション協会／ボーイスカウト龍ヶ崎第1団／ボーイスカウト龍ヶ崎第2団／NPO法人クラブ・ドラゴンズ）</p>		
		  		

龍・流連携事業報告書

事業名		市民スポーツ・レクリエーションまつり	年度	平成25年度
担当部署	龍ヶ崎市	スポーツ振興課（現・スポーツ推進課）		
	流通経済大学	スポーツ関係部員 ほか		
実施日及び回数		平成25年10月13日	実施場所	龍ヶ崎総合運動公園
参加人数 （事業対象者）		参加人数 2,000 人 流通経済大学学生約 80 名（協力）		
実績及び成果 （事業内容）		<p>市民スポーツ・レクリエーションまつりを、NPO 法人クラブ・ドラゴンズを通じて流通経済大学学生に協力してもらい開催した。</p> <p>趣旨 楽しいスポーツ・レクリエーションを通じて、健康増進・体力づくりへの関心を高めるとともに、地域交流を深め、併せてスポーツの振興・充実に資することを目的として開催している。</p> <p>主催 龍ヶ崎市体育協会／龍ヶ崎市スポーツ少年団本部／龍ヶ崎市レクリエーション協会／龍ヶ崎市スポーツ推進委員協議会</p>		
		   		

龍・流連携事業報告書

事業名		龍ヶ崎市中学校駅伝競争大会	年度	平成25年度
担当 部署	龍ヶ崎市	スポーツ振興課（現・スポーツ推進課）		
	流通経済大学	陸上競技部・ライフセービング部		
実施日及び回数		平成26年1月11日	実施場所	たつのこフィールド及び城ノ内地区
参加人数 （事業対象者）		参加人数216人 陸上競技部72名（協力）・ライフセービング部4名（協力）		
実績及び成果 （事業内容）		<p>龍ヶ崎市中学校駅伝競争大会を、流通経済大学学生（陸上競技部・ライフセービング部）に協力してもらい開催した。</p> <p>趣旨 未来の龍ヶ崎を担う子供たちの健康な身体と健全な心を育み、心を鍛え、仲間との絆を育むをこと目的として開催している。</p> <p>主催 龍ヶ崎ライオンズクラブ／龍ヶ崎市／龍ヶ崎市教育委員会／龍ヶ崎市体育協会</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;">     </div>		

龍・流連携事業報告書

事業名		竜ヶ崎地区生活安全推進ネットワーク 会議 役員会 講話「皆で創ろう 減犯の街」	年度	平成25年度
担当 部署	竜ヶ崎市	市民生活部 交通防犯課		
	流通経済大学	社会学部（大橋純一教授）		
実施日及び回数		6月25日	実施場所	竜ヶ崎市役所 2階会議室
参加人数 (事業対象者)		参加者39名（竜ヶ崎地区生活安全推進ネットワーク会議役員外）		
実績及び成果 (事業内容)		<p>竜ヶ崎地区生活安全推進ネットワーク会議役員会の中で、流通経済大学社会学部の大橋教授より、「皆で創ろう 減犯の街」の講話をいただきました。</p> <p>講話では、竜ヶ崎地区での防犯のことや、減犯に必要なことなど、大橋教授自らが感じたことなどを交えながら、わかりやすくご説明いただきました。</p> <p>参加者からは「改めて防犯の大切さを知ることができた。」、「今後の防犯活動に役立てていきたい。」等のご意見をいただき、好評に終わりました。</p>		

龍・流連携事業報告書

事業名		血管はつらつウォーキングⅡ/ ストレッチ教室	年度	平成25年度
担当 部署	龍ヶ崎市	健康福祉部 健康増進課		
	流通経済大学	大学院スポーツ健康科学研究科 大槻 毅先生		
実施日及び回数		①合計8回、1回90分 9/12~1/16 ②合計3回、1回60分 9/26~1/16	実施場所	①城ノ内コミュニティセンター ②龍ヶ崎西コミュニティセンター
参加人数 (事業対象者)		①12人 ②5人		



龍・流連携事業報告書

事業名		健康ウォーキング講座	年度	平成25年度
担当 部署	龍ヶ崎市	健康福祉部 高齢福祉課地域包括支援センター		
	流通経済大学	スポーツ健康科学部		
実施日及び回数		春の部（5回） 秋の部（5回）	実施場所	りゅうがさきてくてくロード 流通経済大学龍ヶ崎キャンパス
参加人数 （事業対象者）		春の部 16名 秋の部 22名 （市内在住の65歳以上の方）		
実績及び成果 （事業内容）		<p>流通経済大学スポーツ健康科学部の指導による65歳以上の方向けのウォーキング講座です。</p> <p>ストレッチの方法，歩く姿勢と歩き方，インターバル速歩法を学び，りゅうがさきてくてくロードを中心に，豊かな自然の中，季節を感じながら歩いたり，由緒ある寺社を巡るなど，毎回テーマ性を持たせ，会話を楽しみながら無理なく歩ける講座として開催しました。</p> <p>また，同大学の学生がアシスタント役で参加したことで，世代間交流の機会にもなりました。</p> <p>参加した方からは「自己流のウォーキングの仕方の確認になった」「仲間ができ，歩くきっかけになった」「スタッフと一緒に歩くことができ，元気をもらえた」などの声が寄せられています。</p>		
		<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲ 念入りに準備体操</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲ 歩く姿勢をチェック</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>▲ 豊かな自然の中を歩く</p> </div>		

龍・流通携事業報告書

事業名		龍ヶ崎市子ども・子育て会議	年度	平成25年度
担当部署	龍ヶ崎市	健康福祉部 こども課		
	流通経済大学	社会学部（米原立将講師）		
実施日及び回数		10/24・2/5・2/25	実施場所	市役所全員協議会室等会議室
参加人数 （事業対象者）		委員15名（学識経験者5名・議会1名・関係団体からの推薦3名・子ども子育て支援事業従事者3名・子どもの保護者1名・市民公募2名）		
実績及び成果 （事業内容）		<p>子ども・子育て支援法第77条に基づく龍ヶ崎市子ども・子育て会議に学識経験者として流通経済大学社会学部講師の米原先生に参画いただきました。</p> <p>先生には、会議の会長として会議をまとめていただくとともに、会議料等の作成にもご協力いただき、円滑な会議の進行に尽力いただきました。</p> <p>○審議した内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 認定こども園，幼稚園，保育園の量の見込み 2. 家庭的保育，小規模保育，事業所内保育の量の見込み 3. 子ども・子育て支援事業計画の内容 4. 子ども・子育て支援全般に関すること 		
				
		子ども・子育て会議開催風景		

龍・流連携事業報告書

事業名		まいんバザールでの『どらコロ体操』等実演	年度	平成25年度
担当部署	龍ヶ崎市	市民生活部 商工観光課		
	流通経済大学	スポーツ健康科学部（田蓑健太郎 教授）		
実施日及び回数		毎月第一日曜日 全12回	実施場所	龍ヶ崎市にぎわい広場
参加人数 (事業対象者)		毎回、スポーツ健康科学部所属の学生3名程度		
実績及び成果 (事業内容)		<p>龍ヶ崎市商工会が主催する『まいんバザール』は、毎月第一日曜日開催しており、平成26年3月で152回目を迎えたイベントです。 イベントのオープニングに出店者や来場のお客様と共に『どらコロ体操』を実演しています。 また、第147回『まいんバザール』ステージイベントでは、新体操部による演技を披露していただいた。</p> <p>※どらコロ体操は、流通経済大学・商工会・行政が連携して考案した、誰でも、どこでも、簡単にできる健康体操です。</p>		
				
				

龍・流連携事業報告書

事業名		薬師市龍ヶ崎商業まつり 『いがっぺ市』	年度	平成25年度
担当 部署	龍ヶ崎市	市民生活部 商工観光課		
	流通経済大学	スポーツ健康科学部（田蓑健太郎 教授）		
実施日及び回数		11/23	実施場所	龍ヶ崎市にぎわい広場
参加人数 (事業対象者)		スポーツ健康科学部所属の学生12名 イベント来場者約6万人		
実績及び成果 (事業内容)		<p>龍ヶ崎市商工会が主催の薬師市龍ヶ崎商業まつり『いがっぺ市』は、毎年11月23日の勤労感謝の日に開催するイベントです。</p> <p>同イベントのB級グルメ約30店が出店した『食&物産展』会場での、行列整理やゴミ回収作業の援助、ステージイベント『どらコロ体操』実演をしていただいた。</p>		
				
				

龍・流連携事業報告書

事業名		第1回全国コロッケフェスティバル in龍ヶ崎	年度	平成25年度
担当 部署	龍ヶ崎市	市民生活部 商工観光課		
	流通経済大学	スポーツ健康科学部（田蓑健太郎 教授）		
実施日及び回数		11/3	実施場所	龍ヶ崎市にぎわい広場
参加人数 (事業対象者)		スポーツ健康科学部所属の学生30名 イベント来場者約5万人		
実績及び成果 (事業内容)		<p>龍ヶ崎市制施行60周年記念イベントとして開催した、第1回全国コロッケフェスティバルin龍ヶ崎のオープニングでの『どらコロ体操』実演のほか、女性によるコロッケ大食い選手権進行補助、行列整理やゴミ回収作業の援助をしていただいた。</p>  		

龍・流通携事業報告書

事業名		『法とキャリア（入門）』	年度	平成25年度
担当 部署	龍ヶ崎市	市民生活部 商工観光課		
	流通経済大学	法学部（坂野喜隆 准教授）		

実施日及び回数	11/7	実施場所	流通経済大学 龍ヶ崎キャンパス
参加人数 (事業対象者)	坂野ゼミ 40名		

実績及び成果
(事業内容)

商工振興課長による龍ヶ崎市の概要説明後、龍ヶ崎市商工会女性部 吉田部長による「コロッケで街おこし」では、事業開始に至った経緯や課題、工夫点、今後の展望について説明を行った。

龍 ・ 流 連 携 事 業 報 告 書

事業名		業界・企業説明会	年度	平成25年度
担当 部署	龍ヶ崎市	総務部 総務課		
	流通経済大学	就職支援センター		
実施日及び回数		1月30日 4回	実施場所	流通経済大学 龍ヶ崎キャンパス スポーツ健康センター
参加人数 (事業対象者)		流通経済大学3年生 18名		
実績及び成果 (事業内容)		<p>1 採用試験の概要説明 受験資格, 手続など</p> <p>2 職員の労働条件 給与, 勤務時間など</p> <p>3 公務員の権利・義務</p> <p>4 質疑応答 市役所について, 公務員について など</p> <p>上記について説明を行い, 公務員への就職を考えている学生の進路選択に寄与した。</p>		

龍 ・ 流 連 携 事 業 報 告 書

事業名		公務員採用試験説明会	年度	平成25年度
担当 部署	龍ヶ崎市	総務部 総務課		
	流通経済大学	就職支援センター		
実施日及び回数		11月21日(木) 2回	実施場所	流通経済大学 龍ヶ崎キャンパス 4号館
参加人数 (事業対象者)		流通経済大学3年生 26名		
実績及び成果 (事業内容)		<p>1 採用試験の概要説明 受験資格, 手続など</p> <p>2 職員の労働条件 給与, 勤務時間など</p> <p>3 公務員の権利・義務</p> <p>4 質疑応答 市役所について, 公務員について など</p> <p>上記について説明を行い, 公務員への就職を考えている学生の進路選択に寄与した。</p>		

龍・流連携事業報告書

事業名		つくばね祭での若年層への選挙啓発	年度	平成25年度
担当部署	龍ヶ崎市	総務部人事行政課（選挙管理委員会）		
	流通経済大学			
実施日及び回数		平成25年11月2日 (1回)	実施場所	流通経済大学キャンパス内
参加人数 (事業対象者)		市職員：4人 対象者数：約100人（学生等・来場者）		
実績及び成果 (事業内容)		<p>つくばね祭での若年層への選挙啓発活動として、選挙管理委員会のブースを設営し、次の活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 選挙啓発動画コーナー及び投票率データ解説コーナーを設置 ② また、学生等・来場者に対して、選挙意識に関するアンケート（100人程度）を実施（アンケート回答者へは、お礼としてまいりゅうカンバッチを配布） ③ 「めいすい君」の着ぐるみによるブースへの呼び込みを実施 <p>アンケートについては、予定していた100人について協力を得られ、選挙意識に関するデータを得ることができた。</p>		
				
				

龍 ・ 流 連 携 事 業 報 告 書

事業名		放課後児童健全育成事業	年度	平成25年度
担当 部署	龍ヶ崎市	教育委員会 青少年育成課 青少年育成グループ		
	流通経済大学	総務部 総務課		
実施日及び回数		8月1日～8月31日	実施場所	龍ヶ崎・八原・川原代小学校 保育ルーム
参加人数 (事業対象者)		保育ルーム入所児童		
実績及び成果 (事業内容)		<p>夏休み期間中は市内各保育ルームの利用者が増加するため、流通経済大学の4名の学生の方に臨時的放課後児童指導嘱託員とさせていただきました。</p>  <p>保育ルームでは子どもたちの安全面に気をつけ、注意をはらいながら、一緒にゲームをしたり、外遊びをしたり、宿題などをみていただきました。また、夏休みは1日の保育ルーム開設時間が長いため、年齢の近い学生の方と一緒に過ごすことができ、児童にとってはとても嬉しい時間となりました。</p>		

龍 ・ 流 連 携 事 業 報 告 書

事 業 名		放課後児童健全育成事業	年度	平成25年度
担当 部署	龍ヶ崎市	教育委員会 青少年育成課 青少年育成グループ		
	流通経済大学	総務部 総務課		
実施日及び回数		11月5日～12月19日 延べ実施回数 12回	実施場所	龍ヶ崎西小学校保育ルーム 龍ヶ崎小学校保育ルーム 八原小学校保育ルーム 川原代小学校保育ルーム
参加人数 (事業対象者)		保育ルーム入所児童		
実績及び成果 (事業内容)		<p>ライフセービング部トレーナーチーム及び地域スポーツ研究会の学生が、市内の学童保育ルームを訪問し、学生が考案した運動遊びやゲーム等を通じ、保育ルーム通所児童と交流を図りました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>内 容</p> <p>☆コーディネーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バースデーチェーン ・グレートチェーン ・知恵の輪 ・人数合わせゲーム ・手つなぎしっぽとり <p>☆レクリエーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・けいどろ <p>☆フリー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ 等 <p>延べ参加人数 学生91人 児童425人</p> <div style="text-align: center;">  </div>		

龍・流連携事業報告書

事業名		教育課程履修学生の教職実践演習への協力（教育施設見学）	年度	平成25年度
担当 部署	龍ヶ崎市	教育センター，スポーツ振興課，中央図書館，学校給食センター		
	流通経済大学	鈴木麻里子准教授		

実施日及び回数	計4回	実施場所 教育センター, スポーツ振興課, 中央図書館, 学校給食センター 各施設
参加人数 (事業対象者)	流通経済大学4年生 30名	

参加した学生に、施設の見学及び概要の説明を行い、教育施設の機能や役割についての見識を深め、教育行政の意義について学んでもらうことができました。

実施日程

10月10日（木） 教育センター

10月24日（木） スポーツ振興課（たつのこアリーナ）

11月7日（木） 中央図書館

11月21日（木） 学校給食センター

実績及び成果
（事業内容）

龍 ・ 流 連 携 事 業 報 告 書

事業名		感染症予防・自己予防の講演	年度	平成25年度
担当 部署	龍ヶ崎市	八原保育所		
	流通経済大学	社会学部		
実施日及び回数		1月21日	実施場所	八原保育所
参加人数 (事業対象者)		流経大社会学部学生14名 こども保健担当職員1名		
実績及び成果 (事業内容)		<p>流経大のこども保健の授業の一環として、八原保育所での「感染症予防・自己予防」について、学生に直接話して貰いたいとの依頼を受け、40分の短時間ではありましたが、話をさせていただきました。</p> <p>保育所は、毎日長時間にわたり集団生活をする場所で、午睡や給食、遊びなど濃厚な接触の機会が多いことから、感染症に対する予防は必然です。そこで、①子どもの予防について（手洗い、うがい、予防接種、体力づくり、紙芝居や絵本を利用して） ②職員（保育士、栄養士、給食手、用務手、バス運転手）の予防について ③施設や玩具等の消毒による予防と環境について ④保護者に対して ⑤その他 感染症にかかった場合の「治癒報告書・登所許可書」提出について 保育園サーバーランスのシステムについて など</p> <p>以上を話しました。担当の先生から保育所で実践していることの説明なので、学生に分かりやすかったと言って頂きました。</p>		

龍・流連携事業報告書

事業名		流経大と保育所との交流	年度	平成25年度
担当部署	龍ヶ崎市	健康福祉部こども課八原保育所		
	流通経済大学	社会学部4年生		
実施日及び回数		1月14日	実施場所	八原保育所
参加人数 (事業対象者)		流経大4年生21名、担当職員1名 八原保育所年長組32名		
実績及び成果 (事業内容)		<p>流経大の学生21名が来所し、年長組の子どもたちにゲームを教えてください、一緒に遊んだり楽しいひと時を過ごしました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  <p>最初のゲーム リーダーのお姉さんとジャンケンをして負けたら、足の下に敷いた新聞紙を折りたたんでいくゲーム。ジャンケンに勝と大喜びの子ども達。その光景をを優しく見守る学生姿がありました。</p> </div> <div style="width: 45%;">  <p>ゲーム「何でもバスケット」 鬼になった人はお題を決め大きな声で発表！ 「白と黒の洋服を着ている人！」 「朝ごはんを食べてきた人！」など。 子ども達も学生さんもみんな笑顔で移動していました。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 45%;">  <p>外に出て、「バナナ鬼」…鬼に捕まったらバナナにされちゃう！2人が助けに来てくれないと元に戻れないとあって、真剣そのもの。泥濘んだ庭を駆け回っていました。</p> </div> <div style="width: 45%;">  <p>最後に握手をして遊んで貰ったお礼の言葉を言いました。 楽しく、有意義な交流となりました。</p> </div> </div>		

龍 ・ 流 連 携 事 業 報 告 書

事 業 名		次代の親アンケート	年度	平成25年度																																																																																																																																		
担当 部署	龍ヶ崎市	健康福祉部 こども課																																																																																																																																				
	流通経済大学	社会学部（八田正信教授）																																																																																																																																				
実施日及び回数		12/8～12/20	実施場所	流通経済大学龍ヶ崎キャンパス																																																																																																																																		
参加人数 (事業対象者)		流通経済大学龍ヶ崎キャンパスに通学する学生を対象に実施し、453票の有効回答を回収。																																																																																																																																				
実績及び成果 (事業内容)		<p>龍ヶ崎市次世代育成支援後期行動計画の評価及び今後の子ども・子育て支援施策の参考とするために、将来の次代の親となる可能性がある流通経済大学生へ、結婚観や子ども観などをうかがう次代の親アンケート調査について、流通経済大学八田正信教授の研究室にアンケートの実施・分析にわたり協力をいただきました。</p> <p>■調査結果（抜粋）</p> <p>①あなたは将来結婚したいと思いますか？</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>カテゴリ</th> <th>件数</th> <th>(全体)%</th> <th>(除不)%</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>今すぐにでもしたい</td><td style="text-align: center;">42</td><td style="text-align: center;">9.3</td><td style="text-align: center;">9.4</td></tr> <tr><td>2</td><td>20代のうちにしたい</td><td style="text-align: center;">193</td><td style="text-align: center;">42.6</td><td style="text-align: center;">43.0</td></tr> <tr><td>3</td><td>いずれはしたい</td><td style="text-align: center;">145</td><td style="text-align: center;">32.0</td><td style="text-align: center;">32.3</td></tr> <tr><td>4</td><td>よい相手が見つかったらしたいが、一生しなくてもかまわない</td><td style="text-align: center;">41</td><td style="text-align: center;">9.1</td><td style="text-align: center;">9.1</td></tr> <tr><td>5</td><td>したいとは思わない</td><td style="text-align: center;">11</td><td style="text-align: center;">2.4</td><td style="text-align: center;">2.4</td></tr> <tr><td>6</td><td>わからない</td><td style="text-align: center;">15</td><td style="text-align: center;">3.3</td><td style="text-align: center;">3.3</td></tr> <tr><td>7</td><td>その他</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">0.4</td><td style="text-align: center;">0.4</td></tr> <tr><td></td><td>不明</td><td style="text-align: center;">4</td><td style="text-align: center;">0.9</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>N (%ベース)</td><td style="text-align: center;">453</td><td style="text-align: center;">100</td><td style="text-align: center;">449</td></tr> </tbody> </table> <p>②将来、子どもは欲しいですか？</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>カテゴリ</th> <th>件数</th> <th>(全体)%</th> <th>(除不)%</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>欲しい</td><td style="text-align: center;">338</td><td style="text-align: center;">74.6</td><td style="text-align: center;">75.4</td></tr> <tr><td>2</td><td>欲しくない</td><td style="text-align: center;">20</td><td style="text-align: center;">4.4</td><td style="text-align: center;">4.5</td></tr> <tr><td>3</td><td>わからない</td><td style="text-align: center;">90</td><td style="text-align: center;">19.9</td><td style="text-align: center;">20.1</td></tr> <tr><td></td><td>不明</td><td style="text-align: center;">5</td><td style="text-align: center;">1.1</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>N (%ベース)</td><td style="text-align: center;">453</td><td style="text-align: center;">100</td><td style="text-align: center;">448</td></tr> </tbody> </table> <p>③あなたは「少子化」が進むことを「問題だ」と思いますか？</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>カテゴリ</th> <th>件数</th> <th>(全体)%</th> <th>(除不)%</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>大変深刻な問題だと思う</td><td style="text-align: center;">223</td><td style="text-align: center;">49.2</td><td style="text-align: center;">49.9</td></tr> <tr><td>2</td><td>多少問題だと思う</td><td style="text-align: center;">166</td><td style="text-align: center;">36.6</td><td style="text-align: center;">37.1</td></tr> <tr><td>3</td><td>特に問題ではない</td><td style="text-align: center;">19</td><td style="text-align: center;">4.2</td><td style="text-align: center;">4.3</td></tr> <tr><td>4</td><td>むしろ望ましい</td><td style="text-align: center;">4</td><td style="text-align: center;">0.9</td><td style="text-align: center;">0.9</td></tr> <tr><td>5</td><td>関係ない</td><td style="text-align: center;">6</td><td style="text-align: center;">1.3</td><td style="text-align: center;">1.3</td></tr> <tr><td>6</td><td>わからない</td><td style="text-align: center;">29</td><td style="text-align: center;">6.4</td><td style="text-align: center;">6.5</td></tr> <tr><td>7</td><td>その他</td><td style="text-align: center;">0</td><td style="text-align: center;">0.0</td><td style="text-align: center;">0.0</td></tr> <tr><td></td><td>不明</td><td style="text-align: center;">6</td><td style="text-align: center;">1.3</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>N (%ベース)</td><td style="text-align: center;">453</td><td style="text-align: center;">100</td><td style="text-align: center;">447</td></tr> </tbody> </table>			No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%	1	今すぐにでもしたい	42	9.3	9.4	2	20代のうちにしたい	193	42.6	43.0	3	いずれはしたい	145	32.0	32.3	4	よい相手が見つかったらしたいが、一生しなくてもかまわない	41	9.1	9.1	5	したいとは思わない	11	2.4	2.4	6	わからない	15	3.3	3.3	7	その他	2	0.4	0.4		不明	4	0.9			N (%ベース)	453	100	449	No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%	1	欲しい	338	74.6	75.4	2	欲しくない	20	4.4	4.5	3	わからない	90	19.9	20.1		不明	5	1.1			N (%ベース)	453	100	448	No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%	1	大変深刻な問題だと思う	223	49.2	49.9	2	多少問題だと思う	166	36.6	37.1	3	特に問題ではない	19	4.2	4.3	4	むしろ望ましい	4	0.9	0.9	5	関係ない	6	1.3	1.3	6	わからない	29	6.4	6.5	7	その他	0	0.0	0.0		不明	6	1.3			N (%ベース)	453	100	447
No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%																																																																																																																																		
1	今すぐにでもしたい	42	9.3	9.4																																																																																																																																		
2	20代のうちにしたい	193	42.6	43.0																																																																																																																																		
3	いずれはしたい	145	32.0	32.3																																																																																																																																		
4	よい相手が見つかったらしたいが、一生しなくてもかまわない	41	9.1	9.1																																																																																																																																		
5	したいとは思わない	11	2.4	2.4																																																																																																																																		
6	わからない	15	3.3	3.3																																																																																																																																		
7	その他	2	0.4	0.4																																																																																																																																		
	不明	4	0.9																																																																																																																																			
	N (%ベース)	453	100	449																																																																																																																																		
No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%																																																																																																																																		
1	欲しい	338	74.6	75.4																																																																																																																																		
2	欲しくない	20	4.4	4.5																																																																																																																																		
3	わからない	90	19.9	20.1																																																																																																																																		
	不明	5	1.1																																																																																																																																			
	N (%ベース)	453	100	448																																																																																																																																		
No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%																																																																																																																																		
1	大変深刻な問題だと思う	223	49.2	49.9																																																																																																																																		
2	多少問題だと思う	166	36.6	37.1																																																																																																																																		
3	特に問題ではない	19	4.2	4.3																																																																																																																																		
4	むしろ望ましい	4	0.9	0.9																																																																																																																																		
5	関係ない	6	1.3	1.3																																																																																																																																		
6	わからない	29	6.4	6.5																																																																																																																																		
7	その他	0	0.0	0.0																																																																																																																																		
	不明	6	1.3																																																																																																																																			
	N (%ベース)	453	100	447																																																																																																																																		

龍・流連携事業報告書

事業名		廃棄物減量等推進員（ごみ減らし隊）	年度	平成25年度
担当部署	龍ヶ崎市	都市環境部 環境対策課		
	流通経済大学	総務課		
実施日及び回数		平成25年5月11日 1回	実施場所	流通経済大学龍ヶ崎キャンパス 4号館1階 411大教室
参加人数 (事業対象者)		参加者115名（市内各地区より推薦）		
実績及び成果 (事業内容)		<p>（1）大学の施設を借用して実施した事業 市内のそれぞれの地域の代表者の方に、実際にごみを出す生活者の皆さんの中からごみの適正排出や減量化を進めるリーダー的な立場の方を選んでいただき、その方を中心に、地域の方々に自主的な活動を行っていただくことで、「みんなで一緒にごみ問題の解決や地域の環境美化に取り組んでいきましょう」という意識を市全体で高めていく目的で設けられた制度です。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>委嘱状交付式の様子</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>当日、廃棄物減量等推進員になられたみなさんに、本制度の仕組みやごみや資源物の分別方法など、基本的な知識を学んでいただきました。推進員になられた方から、活発な質問や意見交換がありました。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>説明会の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>		

龍・流連携事業報告書

事業名		平成26年出初式	年度	平成25年度
担当部署	龍ヶ崎市	危機管理室 消防防災グループ		
	流通経済大学			
実施日及び回数		1月11日(土)	実施場所	流通経済大学龍ヶ崎キャンパス 澤村記念館
参加人数 (事業対象者)		龍ヶ崎市消防団・稲敷広域消防本部・茨城県防災航空隊 龍ヶ崎鷹職組合若鷺会・幼年・少年消防隊及び婦人防火クラブ など		
実績及び成果 (事業内容)		<p>年初めの一大イベントとして毎年恒例となっている出初式を、市内商店街・流通経済大学澤村記念館にて開催しました。</p> <p>若鷺会によるはしごのりも去ることながら、パレードでは、幼年少年消防隊による鼓笛隊や消防車・救急車等の緊急車両の列が旧市内商店街をめぐり、大勢の市民からあたたかい声援を送られていました。</p> <p>消防団や消防本部が市民と直接触れ合える貴重な機会となりました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p>また、表彰式については、流通経済大学の澤村記念館を利用して行われました。これまでの様々な活動を通じて長年貢献されてきた団員への表彰は、本人はもちろんのこと、その他の団員に対しても、今後の活動へのモチベーションを上げる良い機会になりました。</p> <p>※画像は過年度の参考画像です。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		

龍 ・ 流 連 携 事 業 報 告 書

事業名	防災講演会「～あなたは…鬼となれる心を持てますか～」	年度	平成25年度
担当 部署	龍ヶ崎市	危機管理室 消防防災グループ	
	流通経済大学		
実施日及び回数	3/9(日)	実施場所	流通経済大学龍ヶ崎キャンパス
参加人数 (事業対象者)	町内会長・自主防災組織代表者・防災士等 約150名		
実績及び成果 (事業内容)	<p>講師に岩手県釜石市両石町内会長・釜石市防災会議委員等を務めておられる瀬戸 元氏を迎えて「あなたは…鬼となれる心を持てますか」というテーマの下に公演を行っていただきました。</p> <p>講演の内容として、先人の遺訓の伝承がいかに大切か、また防災環境の整備と安全は別であること、そして緊張感のない訓練は、役に立たないことなど、大災害を経験された瀬戸氏の生の声を聞くことができ、参加者は皆真剣に耳を傾けていました。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>また、公演の中では参加者全員での黙祷も行われ、災害の犠牲者への哀悼の意を表するとともに、これからの災害に対する大きな教訓として、災害が起きた時にどうあるべきか、また災害への備えとしてどのような心構えであるべきかを胸に刻みました。</p> <div style="text-align: center;">  </div>		

龍・流連携事業報告書

事業名		住民自治組織連絡協議会研修会	年度	平成25年度
担当 部署	龍ヶ崎市	市民生活部市民協働課		
	流通経済大学	総務課		
実施日及び回数		10/6	実施場所	流通経済大学571教室
参加人数 (事業対象者)		参加者78名(住民自治組織の代表者, 地域コミュニティ役員)		
実績及び成果 (事業内容)		<p>住民流福祉総合研究所の木原孝久所長を講師にお迎えし、「ご近所パワーで助け合い起こし」と題して、ご近所のつながりづくりが高齢者の孤立を防ぐために必要な取組みであり、その具体的な方法を地図などを使って講演していただきました。</p>  		

龍・流連携事業報告書

事業名		コミュニティビジネスに関するセミナー	年度	平成25年度
担当部署	龍ヶ崎市	市民生活部 商工観光課		
	流通経済大学	総務部		
実施日及び回数		9/7	実施場所	流通経済大学 龍ヶ崎キャンパス
参加人数 (事業対象者)		50名(一般市民)		
実績及び成果 (事業内容)		<p>1. コミュニティビジネスとは何か？ 2. 事例から学ぶコミュニティビジネスのポイント 3. 補助金制度説明</p>  		

龍 ・ 流 連 携 事 業 報 告 書

事業名		全国官公庁野球連盟茨城県支部県南ブロック大会	年度	平成25年度
担当部署	龍ヶ崎市	総務部 総務課		
	流通経済大学	—		
実施日及び回数		5月11日(土)	実施場所	流通経済大学 牛久野球場
参加人数 (事業対象者)		牛久市役所・土浦市役所・稲敷地方広域市町村圏事務組合・稲敷市役所 各野球部員 約80名		
実績及び成果 (事業内容)		<p>龍ヶ崎市が全国官公庁野球連盟茨城県支部県南ブロック事務局（各町村で持ち回り）として茨城県大会へ出場する県南ブロック代表（4チーム）を決定するため県南地区の16チームが4会場に分かれトーナメント制により各会場にて3試合実施した。</p> <p>試合の結果、稲敷地方広域市町村圏事務組合が代表として県大会へ出場。</p> <p>会場の借用にとどまらず、流通経済大学野球部員によるグラウンド整備やスコアボード操作等の協力が得られたことにより円滑の試合運営ができた。</p> <p>【参考】 他会場 たつのこスタジアム 工業団地野球場 大正堀川運動公園</p>		

龍・流通携事業報告書

事業名		龍ヶ崎市職員採用試験	年度	平成25年度
担当 部署	龍ヶ崎市	総務部 総務課		
	流通経済大学	総務部 総務課		
実施日及び回数		9月22日(日)	実施場所	流通経済大学 龍ヶ崎キャンパス 4号館
参加人数 (事業対象者)		職員採用試験受験生 72名		
実績及び成果 (事業内容)		<p>市庁舎において試験会場の確保が困難なことから、流通経済大学龍ヶ崎キャンパス4号館において、平成26年度採用予定にかかる職員採用試験(教養試験2時間、作文試験1時間30分)実施した。</p> <p>受験者数に対する試験運営において、適正規模の会場を使用することができたことから混乱なく実施することができた。</p>		